



# 大盛況だったトウモロコシ収穫祭 だけど 今年で最後？ 来年に課題を残す



受付所前には長蛇の列

5月29日(金) 日奈久校区婦人会は、日奈久小・中学校の児童生徒と保育園児による手作りのマスクをプレゼントしました。日奈久小学校を訪れた婦人会の倉野会長、久保・高田副会長の3氏は、「コロナの心配がなくなり、早く友達と仲良く学校生活が送れる日が来ますように」とメッセージを添えて、児童66人に各2枚ずつのマスク132枚を届けました。マスクは花や動物などのかわいい図柄で、中村校長先生は「みなさんの心がこもつて子供たちが大喜びします。あれがいい、これが欲しいと目を輝かせることでしょう。」と感激しておられました。このあと中学校(生徒数34名に2枚ずつ)と保育園(50枚)を訪問し、マスクを贈りました。

6月21日(日)は、天候に恵まれ、一週間延期でトウモロコシ収穫祭が行われました。新型コロナウイルス感染防止のため、マスク姿が多くたですが、久しぶりの野外イベントの開催ということで、開始30分前から受付所前には長蛇の列ができました。今年は前日のラジオ放送の影響もあり、大幅増加の約350人の参加者で賑わいました。「ドルチェドライム」という品種が、30アールの広さに約一万本が育てられていました。市場価格1本300円が破格の6本で500円の大盤振る舞いということで、参加者の熱気も高まりました。

麦島から参加の城戸さんファミリーは、「子どもがトウモロコシがどうやってできているかを知らないので来ました。お母さんは、『うちの間に突入して、歓声を上げて



大きなトウモロコシに思わず歓声を上げる

児童66人に各2枚ずつのマスク132枚を届けました。マスクは花や動物などのかわいい図柄で、中村校長先生は「みなさんの心がこもつて子供たちが大喜びします。あれがいい、これが欲しいと目を輝かせることがでしょ。」と感激しておられました。

児童66人に各2枚ずつのマスク132枚を届けました。マスクは花や動物などのかわいい図柄で、中村校長

先生は「みなさんの心がこもつて子供たちが大喜びします。あれがいい、これが欲しいと目を輝かせることがでしょ。」と感激しておられました。

**コロナに負けないで！  
婦人会がマスクを  
プレゼント**

小・中学生から婦人会の皆さんに感謝のメッセージが届きましたので紹介します。

日奈久中3年 光永愛実

懐かしい日奈久の  
写真分類整理



開湯600年祭(2009年)  
の時、当時まちづくり協議会の企画運営担当だった浜町の高田榮昭さんを中心に、「日奈久の懐かしい写真展」が開催されました。そ

のとき、町内外からたくさんの方々が寄せられました。また、日奈久観光協会が主催した写真コンクールの写真もありました。

現在整理された写真を下西町の5名の女性が、変色を防ぐファイル9冊に分類整理されました。そして、下西町のいきいきサロンでお披露目されました。そして、「懐かしかなあ。」との声が出ました。

現在整理された写真は、日奈久コミセンに保管してあります。お問い合わせは、日奈久コミセンに。

評だったそうです。

住民自治会役員も想わず見入つ

て「懐かしかなあ。」との声が出

ました。現在整理された写真は、

日奈久コミセンに保管してありま

す。お問い合わせは、日奈久コミ

センに。

評だったそうです。

住民自治会役員も想わず見入つ

て「懐かしかなあ。」との声が出

ました。現在整理された写真は、

日奈久コミセンに保管してありま

す。お問い合わせは、日奈久コミ

センに。

評だったそうです。

住民自治会役員も想わず見入つ

て「懐かしかなあ。」との声が出

ました。現在整理された写真は、

日奈久コミセンに保管してありま

す。お問い合わせは、日奈久コミ

センに。

評だったそうです。

住民自治会役員も想わず見入つ

て「懐かしかなあ。」との声が出